

滋賀県労働者福祉協議会
 日本労働組合総連合会 滋賀県連合会
 近畿労働金庫滋賀地区本部
 全労済滋賀推進本部
 滋賀県勤労者住宅生活協同組合
 滋賀県生活協同組合連合会
 ユメディア株式会社

滋賀県労働福祉新聞

豊かなくらし

滋賀県労働福祉新聞
 豊かなくらし 第719号(改題554号)
 平成30年9月15日発行(毎月1回15日発行)
 編集 大津市打出浜2番1号
 コラボしが21 6階(〒520-0806)
 発行人(社)滋賀県労働者福祉協議会
 楠迫 博
 TEL 077-524-6290・FAX 523-4070
 URL <http://www.s-rofuku.com>
 E-mail shiga629@aioros.ocn.ne.jp
 印刷所 ユメディア株式会社

中央労福協「2018全国福祉強化キャンペーン」の方針を決定

2018年度も全国一斉に福祉強化キャンペーンを行うにあたり、中央労福協において2018年度全国福祉強化キャンペーンの取り組み方針が確認されました。今年度の「全国福祉強化キャンペーン」は、昨年までの「生活底上げ・福祉強化キャンペーン」から名称を変更し、次の3つを全国共通テーマとして全国一斉に取り組むこととなりました。

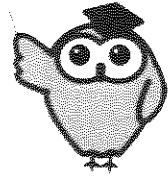
<共通テーマ>

- ①労働者福祉運動で共助の輪を地域に広げよう！
 労働者自主福祉事業の利用促進・共助拡大をめざし、加盟労働団体への訪問要請活動をはじめ、自然災害への対応や多重債務対策など労金・全労済と連携した取り組み、ライフサポート事業の発展に向けた協議などを促進する。
- ②奨学金制度を改善し、教育費負担軽減につなげよう！
 奨学金問題での世論喚起や制度改善へつなげていくため、奨学金の利用実態や教育費負担のあり方などに関するアンケート調査(紙・インターネット併用)を行う。また、キャンペーン期間にあわせて「奨学金に関する全国一斉相談」を実施する。
- ③生活・就労支援を地域のネットワークで支えよう！
 10月からの改正生活困窮者自立支援法の施行を踏まえた制度の拡充・強化や、生活保護基準の引下げにより他制度に影響を及ぼさないよう、自治体要請などの取り組みを進める。

特に「②奨学金制度」については、全国304万筆の署名活動などの運動の成果により、2017年に給付型奨学金制度が創設されました。しかし、対象者や給付額は不十分で、現在も多くの方が貸与型奨学金に頼

らざるを得ない状況にあります。また、卒業後の返済の負担が重く、現在返済している人たちの負担軽減や返済困難者の救済は喫緊の課題です。さらに、政府内では「高等教育の無償化」が検討されていますが、対象は低所得者に限定されており、中所得層を含めた教育費負担の軽減あり方などについても今後十分な議論を行うことが重要です。

このような状況から、2015年度に行った調査の第2弾として全国一斉のアンケート調査を実施する運びとなりました。2015年度の調査では、奨学金返済の負担が結婚・出産・子育てにも影響を及ぼしていることなどが報道や国会質疑でも取り上げられ、世論を動かし給付型奨学金制度の創設につながりました。今回実施する調査では、奨学金返済の負担や生活設計への影響をより詳細に分析するとともに、教育費の負担のあり方に関する意識、具体的な施策の是非や制度改善への要望などについて重点的に調査する内容となっております。



本調査を通じて、改めて奨学金問題への再認識や世論喚起をはかるとともに、教育費の負担軽減に向けた制度改善につなげていければと思います。インターネットによるアンケート調査は、下記中央労福協ホームページやQRコードからアクセスいただき、パソコンやスマホから回答いただけます。

また、滋賀県でも、中央労福協の取り組み方針を基に、連合滋賀・事業団体・各地区労福協と連携し県下一斉にキャンペーンを行ってまいります。具体的な取り組みについては、9月末のキャンペーンプロジェクトチーム会議において協議・決定し、次月号以降の「豊かなくらし」にてお知らせする予定です。

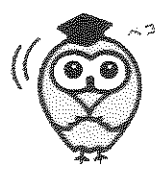
2018 全国一斉
Action!
福祉強化キャンペーン

あなたの声、ご意見をお聞かせください。
「奨学金と教育費負担」のアンケートにご協力お願いします。

実施期間：～2018年11月30日(金)

WEBアンケート実施中！ <https://www.rofuku.net>

スマートフォンでQRコードを読み取ってご回答ください。
 PCの場合は中央労福協のホームページからアクセスしてください。



中部労福協「第6回労働運動・労働者福祉運動理念・歴史・リーダー養成講座」に参加

中部労福協が主催する第6回労働運動・労働者福祉運動理念・歴史・リーダー養成講座が8月7日～8日に姫路市市内で開催されました。近畿・北陸・中部地方の12府県の仲間が集い、滋賀県からは5名が参加しました。

2日間の主な構成としては、3つの講義と労金・全労済の各代表者によるパネルディスカッションがありました。講義では、政治や社会の現状と労福協の実際と新潟県、徳島県、長野県、山形県の事例から労福協に秘める今後の大きな可能性をご教授いただきました。

講義の中で、勤労者と共に育ててきた労働福祉事業(労働金庫・全労済)の成り立ちがありました。勤労者は常に弱者の立場であり、勤労者自らが共助の取り組みとしてこの事業を進めながら大きな危機も共に助け合いこれまでの日本を築いてきた経緯があり、共助は大切であることを改めて学びました。次に、地方労福協の今後の可能性として、共助の枠を超えNPO、ボランティア、各関係機関と連携して行われている他助の取り組み紹介がありました。公助のセーフティネットから漏れ、我々の目映らない大変な暮らしをしている方々へ行われている他では類を見ない事例の紹介があり、これからの日本社会に対する福祉の観点から大きな期待を込められていると感じました。また、「社会運動の先駆者賀川豊彦に学ぶ」という講義では、生涯に渡り弱者への社会福祉に貢献された賀川豊彦さんの理念と行動を紹介されました。いずれも三現主義(現場・現物・現実)の中から、自らが感じて行動されている部分について共感致しました。



最後に、印象に残った言葉として、「不易と流行(=不易:変えてはならんこと、流行:変えねばならんこと)」がありました。これまで勤労者の自主福祉事業として進めてきている労働福祉事業(労働金庫・全労済・住宅生協)も今一度、不易と流行の考え方をもとに後世へ繋いでいきたいです。(湖南甲賀地区労福協 副会長 大平 正行)

滋賀県労働福祉事業団体OB会「あしたば会」定期総会を開催

8月26日(日)、「あしたば会」2018年度定期総会がクサツエストピアホテル「瑞祥の間」で開催されました。あしたば会会員は現在191名で、そのうち25名の会員と事業団体から役職員10名が集い、吉川浩次会長が議事を進行しました。2017年度活動報告・会計報告が承認されたあと、2018年度の事業計画・予算・役員も満場一致で承認されました。2018年度も滋賀退職者連合、事業団体、労福協事務局等と協力し、本年度も役員を中心に積極的に事業に取り組んでいきます。



総会後に開催された懇親会では、一年に一度の再会に話がつきず、あっという間に二時間が過ぎ、来年も会えることを約束し、和やかに終了しました。

「平成30年度 滋賀県総合防災訓練」～9月2日に実施される～

本年度の滋賀県総合防災訓練は、「“木津川断層帯を震源とする大規模地震が発生”甲賀地域で震度7を観測し、建物の倒壊、火災発生、液状化の発生、ライフライン(ガス・水道・電気・電話等)や鉄道、道路、堤防の破損があり、多数の死傷者が発生。折からの大雨で河川は増水し、一部地域では氾濫が生じている。」という設定のもと、県下一斉に実施されました。



労福協は、災害ボランティアセンター運営協議会の構成団体であり、今回は、滋賀県危機管理センターにおいて災害対策本部の設置と機動運営訓練を行いました。訓練は、総務・広報情報班と現地支援班に分かれて、所長・班長ミーティングのあと当面の支援活動について検討を行い、最後に全体ミーティングで締めくくりました。

『防災の日(9月1日)』は1923年(大正12年)9月1日(土)に発生した関東大震災の教訓を忘れないよう、そして、広く国民が台風、高潮、津波、地震等の災害についての認識を深め、諸災害に対処する心構えを準備するために、1960年(昭和35年)に制定されました。また、8月30日から9月5日までを防災週間と定めています。

ライズヴィル都賀山の 同窓会 プラン

種類豊富なフリードリンクで時間はたっぷり3時間
洋室・和室、会席料理・パーティー料理
いろいろなバリエーションが可能です。
駅近でとっても便利。
ご遠方からのお客様なら、お泊りもできます。

- 6,800円コース ●お料理は、会席料理とパーティー料理からお選びください。
- 7,900円コース ●フリードリンクメニュー
- 9,000円コース 瓶ビール・日本酒(温)・焼酎(芋・麦)・ノンアルコールビール・ウーロン茶・オレンジジュース・コーラ・ジンジャール・ウイスキー

シルバープラン・・・全員が65歳以上なら、プラン金額より200円引き
ゴールドプラン・・・全員が70歳以上なら、プラン金額より400円引き

案内状の印刷・発送も承ります。往復はがきなら1部240円

ご予約・お問い合わせは ☎ 077-583-7181

【JR守山駅東口】
守山市浮気町 300-24

一般財団法人 守山野洲市民交流プラザ
Riseville 都賀山
ライズヴィル 都賀山

地区労福協だより

(草津栗東地区労福協)

～ボランティアスタッフの送迎活動～

【さまーちえりっしゅ 2018】の取り組み

草津・栗東地区労福協では、福祉事業の一環として、7月24日から8月21日までの8日間において、NPO法人子育て研究会「さまーちえりっしゅ」の送迎ボランティア活動を実施しました。「ちえりっしゅ」は障がいのある子ども達が、



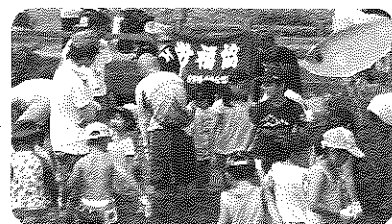
さまざまな体験活動を通して夏休みを有意義に楽しく過ごすための余暇支援事業です。労福協として今年で29回目となり、ボランティアとして参加するサポーターさん達を会場まで送迎するお手伝いをしています。

今年度は送迎だけでなく、労福協の役員・幹事の中からも、お子さんを連れて支援事業にも参加されるなど、より一層活動の輪が広がったと感じています。参加された方や主催者側からもお礼の言葉をいただき、地域社会の貢献に微力ながら繋がっていると実感しました。今後も継続して支援活動を行っていきます。(草津栗東地区労福協 事務局長 山下 剛)

(湖北地域労福協)

～「親子ふれあい『魚つかみ大会』を開催～

8月26日(日)午前9時30分より、長浜浅井B&G海洋センターの敷地内にある人工河川において、湖北労福協ではすっかり恒例行事となった「親子ふれあい『魚つかみ大会』」が開催されました。当日は台風一過晴天に恵まれ、加盟組織より大人と子どもを合わせて約300人のみなさんにご参加いただきました。



人工河川に放流された、約700匹の鮎とマス在必死に追いかける子どもたち。その様子を見ている保護者のみなさんは、笑顔に包まれていました。また、途中から保護者のみなさんも一緒になって参加し、真剣な眼差しで子どもたちと共に魚を追いかける姿が大変印象的でした。夏休み最後の日曜日、子どもたちの元気な姿と保護者のみなさんの笑顔で、会場内はおおおいに盛り上がりしました。

役員のみなさんには、川の水温調整や子どもの安全管理に気を配っていただきながら、万全の体制で「魚つかみ大会」に臨むことができ、今年も無事に活動を終えることができました。また、参加者のみなさんにもご協力いただき、スムーズに進行することができました。役員のみなさん、参加者のみなさん、本当にありがとうございました。

(湖北地域労福協 会長 川端 隆幸)

平成30年秋の全国交通安全運動

9月21日(金)～9月30日(日)

★交通事故死ゼロを目指す日 9月30日(日)★

【運動の重点】

1. 子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
2. 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
3. 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
4. 飲酒運転の根絶
5. 横断歩道利用者の安全確保 (滋賀県独自の重点)

＜参加者募集中!!＞

～第34回チャリティゴルフコンペ～

開催日: 2018年11月7日(水)

会場: 近江カントリー倶楽部

問合せ先: (一社) 滋賀県労働者福祉協議会

TEL 077-524-6290 担当: 渡邊

★チャリティ金(全額)は、県下地域福祉団体への寄付や県内外災害復興支援金へ配当いたします★

★労商提携店だより

【お知らせ】

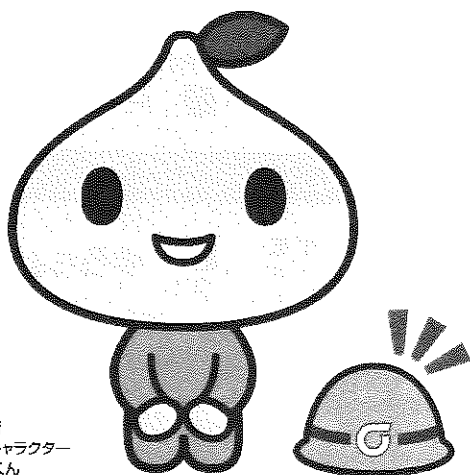
以下店舗が8月31日をもって閉鎖いたしました。

★カオコート・ダジュール大津臨海店★

(住所: 大津市馬場1-13-9)

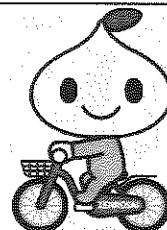
※上記以外の店舗では、引き続き～優待割引～のご利用が可能です。

ZENROSAI NEWS



全労済
公式キャラクター
ピットくん

あらゆる暮らしの シーンをしっかりガード。



全労済の住みいる共済	火災共済・自然災害共済	こくおん共済
総合医療共済	せいのめ共済	マイカー共済
自賠責共済	団体生命共済	交通災害共済
新セット移行共済		

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら
全労済
全国労働者共済生活協同組合連合会

2016年10月1日から滋賀県では条例により、自転車損害賠償保険等への加入が義務化されています。全労済では自転車損害賠償保険に対応している共済を取り扱っております。この機会にぜひご検討ください。

全労済 滋賀推進本部

(滋賀県勤労者共済生活協同組合)

<http://www.zenrosai.coop>

大津支所

大津市におの浜4-5-1

TEL 077-524-6031

【営業時間】9:00～17:00 【休日】土・日・祝日・年末年始

彦根支所

彦根市大東町4-28 彦根勤労福祉会館2階

TEL 0749-24-6605

2518V003